

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) ソフトバンクモバイル株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒105-7317 東京都港区東新橋1-9-1
----	-------------------------------	----	---

本票作成 部署名：総務本部 CSR企画部 推進課

主たる業種 分類コード 37 業種名：通信業

事業の概要
 ・移動体通信事業およびこれに付随する業務等
 ・移動体通信にかかわる電気通信用品およびシステムの保守、販売
 ・電気通信に関するソフトウェアの製作および販売

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	携帯電話基地局設備	岡山県全域2257箇所
②	岡山フコク生命駅前ビル	岡山県岡山市北区駅元町1番6号	

特定事業者の該当要件 ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 ③CO₂換算3,000t以上
 (●工場等の数 2,258 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 25)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	8,452 t CO ₂	11,381 t CO ₂	9,912 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25)年度排出量
	①	携帯電話基地局設備	11,357 t CO ₂
②	岡山フコク生命駅前ビル	24 t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(25)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	21.5 %	31.1 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 受電契約設備(基地局等)とオフィスという二つのカテゴリがあるが、最大のCO ₂ 排出設備である携帯電話基地局設備の原単位を県の原単位とし1箇所あたりの効率化を図	原単位当たり排出量		
		基準年度	(25)年度	目標年度
		6.419 t CO ₂ /(箇所)	5.040 t CO ₂ /(箇所)	4.421 t CO ₂ /(箇所)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

エネルギー効率のより良い第4世代設備および900MHz帯設備の導入が進み、原単位当たりの排出量が減少した。
 但し、今後も基地局設備の増設が進むため、排出総量は増加した。
 今後もエネルギー使用量とCO₂排出量は増加傾向となるが、原単位当たり排出量の目標達成に向けて活動を進める。

【推進体制】

- ・ 全社横断組織である「環境委員会」を中心に継続的な環境改善 (PDCAサイクル) を推進した。
- ・ ISO14001の取得による継続的な環境マネジメントを実施。
- ・ 環境委員長を省エネ法におけるエネルギー管理統括者とし、全社的な環境保全活動を推進した。
- ・ ペーパーレス。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
■平成25年度実施内容 ①オフィス ②携帯電話基地局設備	(H25年度実施分) ・ 環境保全に関する社員啓発活動の実施 (Eラーニング、ペーパーレス等) ・ クールビズ、ウォームビズの推奨実施とその継続 ・ エネルギー効率の高い設備への更新と新設の推進 ・ 室内照明の適切な減灯によるエネルギー削減
■今後実施予定内容 ①オフィス ②携帯電話基地局設備	(今後実施予定分) ・ 環境保全に関する社員啓発活動の実施 (Eラーニング、ペーパーレス等) ・ クールビズ、ウォームビズの推奨実施とその継続 ・ エネルギー効率の高い設備への更新と新設の推進 ・ 室内照明の適切な減灯によるエネルギー削減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--